

発行年月日 平成15年5月1日  
発行人 会長 青木 宏  
編集者 沖原 玉章  
日本指圧専門学校同窓会  
東京都文京区小石川2-15-6  
〒112-0002 TEL 03-3813-7354  
題字 山内 貞四郎

# 会報



## 参加しより

### 同窓会会長 青木 宏



皆さん、お久しぶりでございます。

おかわりありませんか。昨年六月、私が会長に選出されてから、間もなく一年になります。そのとき同窓会総会に出席されなかった方に、遅ればせながら自己紹介をしたほうがよいと思いい、この紙面をお借りしてご挨拶申し上げます。

私がこどもの頃、「ひろしちゃん、大人になったらどんな人をお嫁さんにもらいたい？」と聞かれて、「ユタンポのようなあつたかいひと」と答えたことがあります。

いまの若い人は、ユタンポとは何か知らない人が多いでしょうね。南国育ちの人はもつとわからないかもしれませぬ。この発想を私

がなげしたか。私の生まれが北国、北海道だからです。北海道と言っても広いござんすー十勝平野の中川郡本別町に生まれ、三歳のとき帯広市に引越し、そこで柏小、三中、三条高と学校へ通いました。

高校のとき、二神英子先生（津田塾大卒）から英語を三年間教わり、その影響で大学は上智大外国語学部英語学科へ進みました。卒業後、一九六一年外資系のスカンジナビア航空に就職し、三十五年間勤務し、一九九六年定年退職しました。勤務地は東京でしたが、一九六三年一シーズンだけローマに駐在したことがあります。

SASに勤務しながら、一九七五年日本指圧学校に十九期生として入学し、七七年卒業、以来非常勤講師として母校に奉職。九〇年以

後英語を担当して今日に至りました。

入学するとき、私には三人の娘がおりました。卒業の直前四人目が生まれたのですが、今度も女の子だったらずかしいなと思っていたら、幸い男でした。翌年生まれた子も男だったの

は私にとって宝であり、五人の子供（三女十二男）も私達夫婦の宝だと思っております。

小林秋朝前会長からバトントッチを受けた会長がどんな人物か、ここまでの自己紹介を手掛りにご理解いただければ幸いです。

昨年役員改選のとき、私と同じく新しく役をお引き受けいただいた役員、運営委員の皆さんには、自分の役割分担が何かを正しく認識した上で、肩書きだけ、名前だけで何も任務を果たさないことのないよう期待しております。誰のために役割を果たすのかといえ、同窓会員相互のため、母校のため、私たちと同じ指圧道を目指す後輩のために働くのだと思っております。

何より大切なことは、会員一人ひとりが、互いに声を掛け合い、働きかけて同窓会の行事や活動に参加することではないでしょうか。役員活動をお手並拝見とばかり傍観する者ではなく、参加する者、共に行動する者になるうではありませんか。今年六月八日開催の同窓会総会で会えることを望んで結びとします。



青木宏新会長（前列右から3人目）を囲んで

於 茗溪会館

# 日本指圧専門学校同窓会 通常総会

## 役員新体制が発足

日本指圧専門学校の平成十四年度通常総会が六月九日(日)、椿山荘において開催された。出席者は在校生を含む百七十余名。定刻十時、同窓生物故者に対し黙祷が捧げられた後、総会が開会された。開会の辞、君が代斉唱の後、小林会長の挨拶に次いで浪越和民名誉顧問、浪越満都子名誉会長からご祝辞をいただきま

した。続いて、議長団の選出。議事に入った。①平成十三年度事業報告②同決算報告③同監査報告④平成十四年度事業計画案⑤同予算案⑥役員改選が全員の拍手により賛同承認された。新役員紹介に続いて、小林会長から退任の挨拶、次いで青木宏新会長の会長就任の挨拶がなされた。その後、田園調布学園大学人間福祉

学部教授荒木乳根子先生により「人生の午後の性と愛」と題する講演が行われた(講演抄録後載)。懇親会では第一回浪越徳治郎杯争奪芸能大会の優勝者岡本五郎先生、準優勝者川原善次郎先生、池永卓雄先生の歌が披露された。在学生も先輩と談笑し合うなど、親交を深め和やかなひと時を過ごした。



小林秋朝前会長のごあいさつ

### 新役員体制

役職	氏名	期	役職	氏名	期
会長	青木宏	19	監査委員	中村フミ子	8
副会長	鈴木林三	8	監査委員	田澤千代子	34
副会長	後藤和江	19	会則委員	岡田主	37
副会長	川原善次郎	27	会則委員	青葉美佐子	34
副会長	内城勇造	27	会報委員	大塚俊幸	38
副会長	小久保和夫	35	会報委員	黒沢純一	40
幹事長	塩野泰利	34	書記委員	石黒克樹	41
幹事長	沖原玉章	34	書記委員	高橋雄輔	42
副幹事長	山田紀美子	23	名簿委員	神田浩士	42
副幹事長	伊藤美智子	23	名簿委員	金子泰隆	42

### 通常総会記念講演 (抄録)

## 「人生の午後の性と愛」

田園調布学園大学人間福祉学部教授



荒木乳根子先生

### 荒木乳根子先生

「愛」と題して、平成十四年度同窓会総会において記念講演していただきました。

「ガハハ」と笑って聞いていた方が、こちらは気が軽くなります。

データが男性中心で「男性はいつまで元気か、いつまで可能か」が中心だと感じました。また、女性の性欲がすごく乏しかった。私自身四十代の半ばでしたので、「女性がそんなに性欲が乏しいのはおかしい」「データのとり方が女性のセックスに合わなかったのではなか」と思い、自ら調査をすることにしました。

「データのとり方が女性のセックスに合わなかったのではなか」と思い、自ら調査をすることにしました。

私が調査し始めた九〇年頃には、「老年期の結婚」も性的な欲求がある「こと自体が、まだ認められていないという印象でした。だから、調査データを見て、若い人は「老年期の人ってそんなに性生活を持っているの?」とビックリしました。彼らのイメージする老人とは盆栽をいじり、孫と遊んで満足しているという感じなのでしょう。老年期の方も多くが「老いたらもう性は枯れるのだ」と

日本指圧専門学校で心理学の講座を担当されている田園調布学園大学人間福祉学部教授、日本老年行動科学会常任理事の荒木乳根子先生に「人生の午後の性と

愛」と題して、平成十四年度同窓会総会において記念講演していただきました。

「ガハハ」と笑って聞いていた方が、こちらは気が軽くなります。

データが男性中心で「男性はいつまで元気か、いつまで可能か」が中心だと感じました。また、女性の性欲がすごく乏しかった。私自身四十代の半ばでしたので、「女性がそんなに性欲が乏しいのはおかしい」「データのとり方が女性のセックスに合わなかったのではなか」と思い、自ら調査をすることにしました。

「データのとり方が女性のセックスに合わなかったのではなか」と思い、自ら調査をすることにしました。

私が調査し始めた九〇年頃には、「老年期の結婚」も性的な欲求がある「こと自体が、まだ認められていないという印象でした。だから、調査データを見て、若い人は「老年期の人ってそんなに性生活を持っているの?」とビックリしました。彼らのイメージする老人とは盆栽をいじり、孫と遊んで満足しているという感じなのでしょう。老年期の方も多くが「老いたらもう性は枯れるのだ」と

教えられて育ち、自身の性的な欲求に戸惑っている人もいました。

若い人は枯れるのか。いいえ、古来老いても人は恋をしたのです。万葉集には「黒髪や白髪交じり老いたれど かかる恋にはいまだあはなく」など年老いた人の恋の歌が七、八あります。また良寛さんや一休さんなども年をとってから恋をしています。相聞歌もたくさん残っています。さらにずっと時代を下って戦後すぐの頃、七十歳近い歌詠みの川田順さんが、歌の弟子で人妻の俊子と恋をして結婚し、「老いらくの恋」とすごく騒がれました。

「若き日の恋ははにかみても赤らめ 壮子時の四十路の恋は世の中に かれこれ心配れども 墓場に近き老いらくの恋は怖るる何ものもなし」という歌が残っています。今、長く元気な老年期を楽しむ時代が到来し、避けて通れない問題なのに性については社会的な認知度が低い。老年期の方がそういう欲求をオープンにしづらい社会的な風土があるのです。さらに、男女間で性欲の差や求める性的関係のあり方（性生活の実際と問題点）の違いがあるという問題もあります。

今日は二〇〇〇年に行った調査をもとに、男女の性生活を紹介し、男性と女性がいい関係を持つために何が大事なのかをお話しします。四十代から七十代の配偶者のいる人に、配偶者との性関係を聞いてみます。まず、「夫婦間の性交渉頻度」です(図1、2参照)。女性は五十代に入ると、「一年全くない」が増えますが、男性は五年位遅れで五十代後半になって「二年全くない」が増えます。男女とも六十代までは半数以上が年数回であつても性交渉があり、七十代で初めて半数を切りま

す。女性は五十代後半までは半数以上が月一回以上の性交渉を持ち、六十代前半になると四割ほどに減少。男性は六十代前半まで六割ほどが月一回以上の性交渉を持ち、六十代後半に四割ほどに減少。でも七十代になつても、大体四人に一人位は月一回以上の性交渉を持っています。皆さんは多いと思われませんか、少ないと思われませんか。次に「若い頃と比較した性的欲求」では、男性の方が性的欲求は強く、女性は少ない。女性は特に五十代

後半に性的欲求の減少が目立ち、男性は六十代後半に減少が目立ちます。五十代後半から六十代にかけては男女の性的な欲求の差がかなり大きくなる時期かと思

います。更に「現在、配偶者とのどのような性的な関係が望ましいですか」と質問。男性は「性交渉を伴う愛情関係」を求める人が非常に多い。ところが女性は半数以上が性交渉を求めるのは四十代前半だけで、五十代後半には四人に一人位まで減少します。ところが同時期に男性は約六割位が性交渉を求めている。すると、両者の差三十%位は、夫は性交渉を求めているのに妻は求めていないことがわかります。

なぜこんなに男女差があるのか。一つは、性機能の衰えです。男性も男性ホルモンの低下はありますが、女性ほど急激ではない。女性は五十歳前後で閉経し、それを境に女性ホルモンのエストロゲンが急激に落ちます。その結果、女性は更年期障害が出たり、性交痛が出てきます。このエストロゲンが豊かだと膈の粘膜の細胞分裂が活発で、粘膜に厚みがありますが、エ

ストロゲンが減少すると膈粘膜が薄く、潤いにくくなり、炎症を起こしやすくなる。だから、性交痛が生じやすくなります。問題はそういう体の変化が出てくることや対処方法として、潤いを補うためのゼリーや、ホルモンを補う補充療法があることなどの知識を持たないことです。男性は四割ほど女性でも三人に一人はそういう知識がない。こういう障害は加齢ともに出やすくなり、六十代女性の八割は「性交痛がある」と言います。しかし「定期的ないセックス」をしていると、性交痛もそんなに強く出ない。男性がそういうことを理解し、思いやりを持ってスキンケアを図り、女性の気持ちと体の準備を整うのを待つ、あるいは体位を工夫するなどの優しさがあれば随分乗り越えられるのだけれども、それができていない。性的なコミュニケーションが本当に乏しいのです。これも一つの大きな問題だと思われました。また女性が余り良いセックスをしていないという点です。性交渉による満足度を聞くと、男性は大体満足しています。六十代後半、七十代になるといまいちと

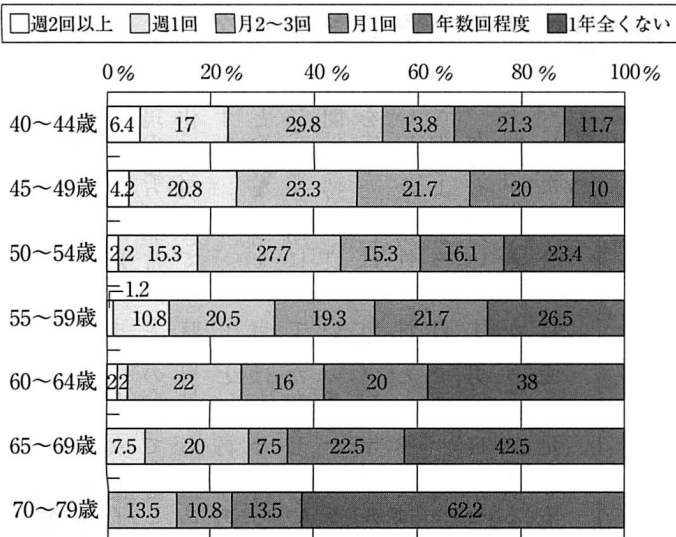


図1 夫婦間の性交渉頻度 (女性)

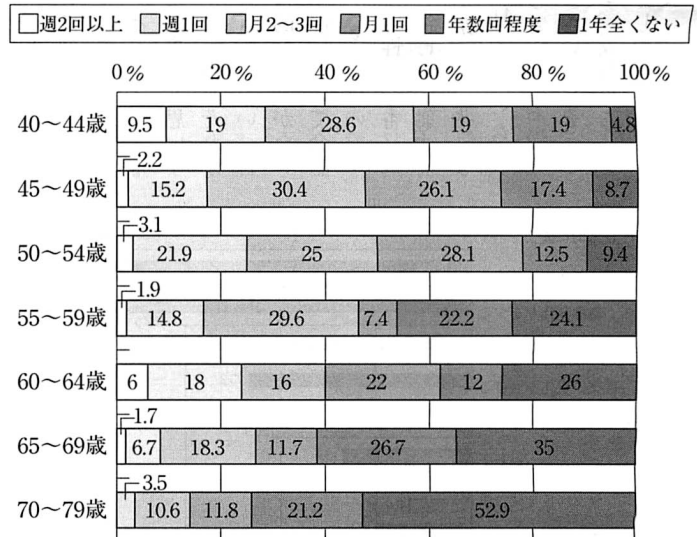


図2 夫婦間の性交渉頻度 (男性)



いう感じですが、逆に女性  
は三割から四割が不満足。  
性交渉自体が余りいいもの  
になっていないことがわか  
ります。

更に、老年期の女性は性  
についての考え方が保守的  
で、性は男性がリードし、  
女性から求めるのは恥ずか  
しいという方が多い。その  
ため、女性は受け身になり、  
自分が本当は何を求めている  
のか、どうしてほしいの  
かを相手に伝えていないと  
いう点です。女性が本当は  
何を求めているのかについ  
て男性が理解を示すことも  
大切ですが、女性がきちん  
と自分の思いを伝えていな  
いことも非常に大きな問題  
だと思えますね。コミュニ  
ケーションが相互的なもの  
ではなかった。

男女の生理の違いと、今  
まで私たちに刷り込まれて  
きた性についての考え方、  
男女の関係の持ち方が相  
まって、老年期になると女  
性はもうセックスはいいよ  
となるし、男性はそれでは  
寂しいと思う。その辺をど  
う解決していくのか大きな  
問題だと思えます。

老年期の性とは

性には「生殖としての性」「快楽としての性」「連  
帯としての性」の三つがあ

ると言われます。「人生の  
午後」になると「生殖とし  
ての性」はもういいわけ  
です。私は「連帯としての  
性」「心身のコミュニケーション」  
として「性」が一番  
大きな意味を持つと思いま  
す。

ある老人ホームでの事例  
です。ある相思相愛のカッ  
プルが結婚したいと望みま  
した。家族の承認が必要に  
なった。男性の家族に問  
い合わせたら、もともと男性  
と息子の嫁が合わないため  
に老人ホームに入れたそう  
ですが、とたんにお父さん  
を引き取ると言い出した。  
男性は家族になびいてしま  
い、ついに引き取られてい  
きました。すると女性は  
がつくりと老け、体のあち  
こちが痛いと言い始めた。  
肌の色つやが恋をしていた  
時と違い、くすんできたそ  
うです。やはり女性とい  
うのは本当に生きるエネル  
ギーなんだなと思えます。  
精神分析を創始したフロイ  
ドが、「生の本能はエロス  
である」といい、性的なエ  
ルネギーが私たちをいろい  
ろな行動に駆り立てると  
言っているのですが、本  
当にそうなのかなと思うわ  
けです。

もう一つ思ったのは「癒

しとしての性」ということ  
です。これも老人ホームの  
事例ですが、ある八十代の  
女性が入所して一年半の間、  
「家に帰る、家に帰る」と  
老人ホームを抜け出してし  
まい、家族もホームの職員  
も困っていました。そこに  
男性が現れ、一緒になろう  
と声をかけた。彼女はプロ  
ポーズされたと思いい、男性  
のベッドにせつせと通うよ  
うになり、「家に帰る」と  
言わなくなった。介護の職  
員はそんな彼女に「あなた  
のベッドはあつちでしょ」と  
連れて行くのですが、す  
ぐまた男性のベッドに入っ  
てしまう。でも、そういう  
ことで二人ともが華やき、  
笑顔も会話も増えていた。  
ところがその女性は二カ月  
して、コトンと死んでしま  
ったんですね。死の二カ  
月前位には、えも言われぬ  
何か違和感、不安感があつ  
て、だから男性の肌の温も  
りが非常に癒しになったの  
ではないでしょうか。人の  
肌の温もりなどの癒しが、  
性から離れると本当に得に  
くくなる。この事例からも  
老年期には特に肌の触れ合  
いを大事に考えるべきだと  
私は思いました。

外国は握手をし、抱き合

プが自然にできる。それに  
比べ、日本は離れておじき  
をする文化だから、性を離  
れてはなかなかスキンシッ  
プが生活の中に自然に入っ  
てこない。

「性交時以外でよくする  
身体的な触れ合い」で最も  
多いのは「肩もみ・指圧」  
です。女性の回答を見ると、  
「身体に触る」「キスをす  
る」など、一番触れ合いが  
あるのは四十代、年代が高  
くなるごとに少なくなりま  
す。ほぼ三人に一人は「ほ  
とんど触れ合いがない」の  
です。セックスがない方は  
ほぼ五割近くが「ほとんど  
ない」。セックスしなくな  
ると、お互いに体に触れな  
くなり、何か触れてはいけ  
ない感じになる。「癒しと  
しての性」「生きるエネル  
ギーとしての性」を放棄し  
てしまっていると私は思  
います。

「性生活に関して配偶者  
に望むこと」を閲覧くださ  
い(図3)。男女ともに  
「日常的に愛情を示す」が  
一番多く、特に女性は六割  
近くが望んでいます。それ  
から「相手の満足を大事に  
する」「雰囲気づくりをす  
る」「性交以外の愛撫を楽  
しむ」と続きます。「日常  
的に愛情を示す」ことを一

番望んでいるのに、前の  
「性交時以外でよくする体  
の触れ合い」で見たように、  
私たちは表現の仕方が非常  
に乏しい。体で表現できて  
いないのですね。

最後にまとめたお話を  
します。男女が老年期に  
なって良い関係を持ち、良  
い性的関係をするためには  
どうしたらいいのか。男性  
は五十代から少しよろよろ  
し始めます。女性もいろ  
いろな機能の問題が出てき  
ます。「互いにいたわり合  
う関係」が必要で、  
そのためには、  
「互いを理解し合  
うこと」が大切で  
す。互いに性につ  
いて語り合い、コ  
ミュニケーション  
をとることが非常  
に大事だと思いま  
す。しかしそれが  
できていない。日  
常的な会話がない  
と性について会話  
ができないのです。  
男性が一番言っ  
て欲しい言葉は、  
妻からの元気な  
「行っていらっ  
しゃい」「お帰り  
なさい」だそう  
です。女性はちよっ  
とした労りの言葉、

やさしい言葉、「ありがと  
う」という言葉を求めている  
ます。ある女性は子育て、  
老親の介護で奮闘している  
時「男性からの『ありがとう』  
という言葉があったら、  
自分はずっと気持ちがいいと  
思っていたかもしれない」と書  
いていました。フランスの  
哲学者ボーボワールは「男  
性にとってペニスとは第二の  
自我である」と言っていま  
す。男性は自分がセックス  
ができて元気であることで  
自己愛を満足させる。だけ

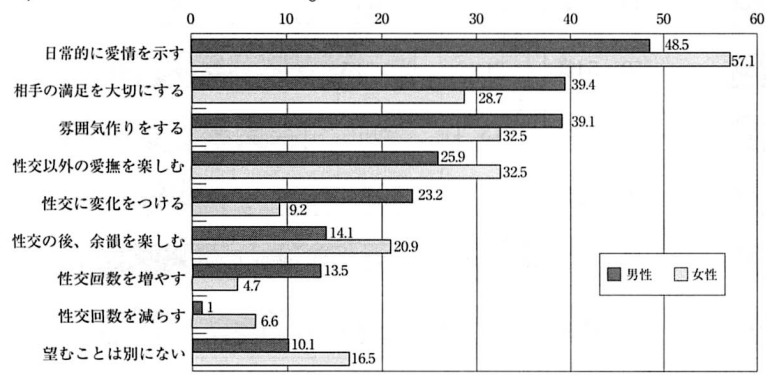


図3 性生活に関して配偶者に望むこと (複数回答)



ど女性は見られる自分、体全体が自己愛の大きな源である。だから女性は「すてきだ」「きれいだね」と言われて心の満足を見出せるんですね。ちよつと髪型や洋服を変えた時「今日はきれいだね」「すてきだね」と言っただけで、料理をした時は「おいしいね」と。そのちよつとした言葉を非常に求めて、飢えている。だから性関係をよくするには、夫婦の関係性自体をよくしなければと思います。ただ、性についてのコミュニケーションは、非常に微妙で技術を要します。性は情熱に関わるものだから、うっかりすると冷めてしまう。相手を思いやった言葉を選び、言葉によらない態度、仕事も用いてどう伝えていくかを考えなくてはいいかなと思います。

だから、男性の思い込みをどう崩していくかだと思います。男性も五十代位からうまくできるかと不安が強まり始め、その後うまくいかない経験が増えます。肌を触れ合い、横になって、向き合っておしゃべりすることがセックスの成功不成功より大事だと思うことです。老年期になり孤独感が増す年代に、男女が肌を触れ合う、お互いに温もりを感じ合い、お互いの命を愛おしみ合う。配偶者が元気でいたら、それを喜び、まずは手をつなぐところから始める。そこに温かく伝わってくるものがあると思います。老年期になっても男女がもつとお互いのセクシャリティーを大事にしていけたらと思います。

**参考文献**

セクシャリテイ研究会編著「カラダと気持ち」二五館  
荒木乳根子「在宅ケアで出会う高齢者の性」中央法規

**掲載図**

図1夫婦間の性交渉頻度(女性)、図2夫婦間の性交渉頻度(男性)、図3性生活に関して配偶者に望むこと(複数回答)

# 第2回浪越徳治郎杯争奪芸能大会

平成15年2月11日、同窓会主催による第2回浪越徳治郎杯争奪芸能大会が、文京区銘渓会館において盛大に開催されました。来場者は出演者10組を含め50名、終始和やかな雰囲気で行われました。

浪越満都子校長、浪越和民理事長、稲場哲夫指圧協合理事長の挨拶に続き、塩野泰利幹事長の司会で、同窓生各期代表の歌謡・詩吟・民謡等の披露が行われた。一番手は特な着流し姿の須藤由香先生。寅さんの口

出合いに話の花が咲いていました。午後も出演者の熱唱は続き、多くの飛び入り参加者も得て、大いに盛り上がりその後、厳正な審査となりました。受賞者は次の通りです。



芸能大会参加者の皆さん

上など大会のレベルの高さを予感させてくれました。船田弘子先生自身のお話と歌には、思わず司会までもう泣きするほど、楽しいひと時に。また中華料理を囲んでの昼食は時間をたつぷりとり、あちらこちらで久しぶりの



船田弘子先生



須藤由香先生

- 優勝 後藤 和江 19期
- 「民謡 磯原節」
- 準優勝 小玉 誠 32期
- 「歌謡 酒よ」
- 準優勝 松本 輝男 24期
- 「歌謡 奥入瀬」
- 会長賞 須藤 由香 43期
- 「演歌 男はつらいよ」

熱演賞 千原 智義 14期  
「詩吟 名槍日本号」  
理事長賞 船田 弘子 5期  
「歌謡 あなたにありがとう」  
校長賞 高野 昇司 24期  
「歌謡 哀しみの黒い瞳」  
参加者の興奮が醒めやらぬなか、「来年も参加しようね」「次はうちの期の誰々さんを」と口々に話しながらの散会。役員、参加者の皆さん、ご苦労様でした。

第3回芸能大会は平成16年2月11日に茗渓会館で行われます。各期一名一組の参加となっております。自薦他薦を問いませんので同窓会事務局までご連絡下さい。

同期会便り

「ひふみ会」及び「五禽の会」の合同旅行の記

一期 増田清一

一、実施日

九月五日(木)～六日(金)

二、場所

上野池の端 水月ホテル

三、参加者

三十名

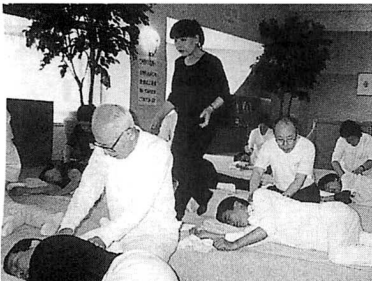
初日の鷗外荘は、文豪森鷗外の居宅であったもので、或いは「雁」とかその他の名作がこの居宅で生まれたものと推う。当時愛された居室は今でも格調の高さが偲



1日目 鷗外荘にて

いものと説明された。鷗外は本名は、森林太郎。本職は文士ではなく、陸軍軍醫総監(階級は陸軍軍医中將で軍医としては最高の階級である)医学博士。故に、鷗外は医学と文学の二つの博士号を授けられていた。私が昭和十五年に、東京第一陸軍病院(今の国立第一医療センター)に衛生部員として入営

翌六日、みんな熟睡により夫々爽快な気分ではね起きたが、何と外は雨だった。本日の予定は、東京湾を走る船上より眺望し船内で



今回のキロロ研修は平成十五年二月十六日から十八日までの二泊三日、第八回を迎えた。私は初めての参加。前々から同期の友人たちから誘われていたが、なかなか実現しなかった。しかし新任の副幹事長が参加しないというのは、と無言の脅し?をかけられての羽田出発であった。

同日夜のパーティーはホテルピアノをあげての歓迎。豪華な料理と「野菜と果物の名前でビンゴ」大会の一次会からカラオケ二次会へ。三次会も塩野幹事長の部屋で夜(朝?)遅くまで。二日目の午前十時から現地の浪越指圧センターで研修。温泉のロビーには、「ワッハッハッ」と今にも声がかんてきそうな浪越徳次郎先生の大きなパネル

キロロ研修旅行に参加して

三十四期 中原玉章

大きなのつぼの古時計 おじいさんの時計... 平井堅の「大きな古時計」のソプラノが流れる古い木造の室内には、歌のメロディと煎れ立てのコーヒーの芳しい香りが漂っていた。数分前、小樽の街を

り、コーヒーを出す店でもあった。店の壁という壁には、古い時計、時計、時計。最初の柱時計は何と百三年前のもの。まるで「大きな古時計」の歌詞と同じ。お店自体が開業百七年と言う。「中原さんと一緒にコーヒーを飲むのは初めてね」「そんなことないですよ。学生時代は昼ご飯を一緒にしたし...」

空港から、前日までの吹雪を感じさせない良い天気恵まれ、北海道の厳冬の中でも凍ることのない支笏湖までバスで快適に四十分ほど。どこで祭りが?と疑問暗鬼で歩を進めた私たちを何十日もかけて創り上げるという蒼(あお)い氷像の数々が迎えてくれた。氷の滑り台で「キャッキョッキョ」と遊ぶ子どもたちの歓声に包まれた蒼(あお)の祭典。支笏湖の水でなければ出ないという深みのある蒼い色の素晴らしさに感動した。支笏湖畔での一時は短時間にも拘わらず充実したのとなった。

の昼食を摂るといふコース。船での行事の参加は二十名となった。芝浦埠頭のシンフォニー乗り場に集合して乗船したが、他の団体のバス三台が雨で渋滞のため到着が遅れたため定刻の十一時五十分出港が二十分程遅れの出港であった。油然と降りしきる雨のため視界は至って悪く船内より見る大きな建物もわずかにその輪郭がわかる程度。行き交う船もごく少なく、他の船は殆ど投錨していたが、お台場海浜公園は至近の距離のためはつきりと観ることが出来た。ために船上よりの潮風を肌感じながら開放感もなく、当初の期待は完全に消えてしまった。船はモデルナという船名で一九九二年の就航、総トン数は二、六八一トン、定員六〇〇名と多く、全くの動揺もエンジンの音もない。降りしきる雨の音もない静寂の裡に恰かも肅々と煙ぶる湾上を這べっているのだった。

やがて昼食の合図があった。夫々がバイキングに舌鼓を打った。このように約二時間のモデルナの旅も終わったが雨足は依然として衰えぬ俣の上陸であった。最終的には新橋駅にて解散

となったが、思えば今回の二日目の楽しみは全く予想外のこととなった。これも、異なった角度よりみればまた一味違った経験として大いに愉快な楽しみでもあったと言えるのではな

### 東京デイズニーシーと東京湾クルージングの旅行記



2日目 船内にて

が私たちを出迎える。二人一組の指圧実技開始。満都子先生の「右前頸部から一、二、三、四……」というかけ声を持つ私たち。「フフ、ワアハッハッハッ……」。○さんの顔を見るとかけ声が出せないわよ」と満都子先生。前日の二次会を思い出してか、現役時代の○さんの「いびき」を思い出してか？気を取り直しての二時間の実技。前後左右をキョロキョロしながら、冷や汗タラタラの私。

「グーツ、グーツ」の○○先生。午後は自由行動。スキー組はまあまあ天候で皆さん満足な顔。私は何人かと小樽市内へバスで。「札幌の人が「寿司」を食べるために、札幌市内から往復タクシーを使う」という話しを確認しに。二人前のお寿司に大満足と納得価格。何事も確認することが大事だなあ……と。その夜も幹事長の部屋は遅くまで札幌風「乾杯、乾杯、乾杯……」の声が響く。部屋にあるお風呂場で眠り込んでしまっ

た人もいたとか、いないとか。三日目、スキー組と観光組に分かれて行動。観光組は小樽市内散策、札幌市内散策へ。冒頭の「珈琲処」はこの時。有意義な語り合い、新鮮な空気と静かな時間の流れ。これが初参加の私の感想だった。最後に新千歳空港にお出迎え、お見送りしてくださった三十四期の菊地先生に感謝。そして、無事故で終わった今回のキョロ研修会参加者の皆さんに感謝。



#### 四期の会 根岸 とき枝

デイズニーシーと花の銀座で片泊り

四月十四日東京駅四番ホーム午前十時集合、男性二名女性八名計十名。東京駅よりJR京葉線舞浜駅からモノレールでデイズニーシーへ、舟で島を半周、シンドバット魔法のランプ等々皆んなすっかり子供になっちゃいました。テディ・ルーズヴェルト・ラウンジで中食。ゆっくりと

遊んで夕方銀座キャピタルホテルに一服後、タクシーで新橋へ。一時間行列まちして「お寿司」を腹一杯、ホテルに帰りグツスリ。翌朝一名参加十一名となり「ゆりかもめ」にて日の出ふ頭より東京湾ランチクルーズへ。二時間のゆつたりとした外国行路の気分を味わい心地よい潮風も楽しい思い出になりました。東京の海の素晴らしさによい

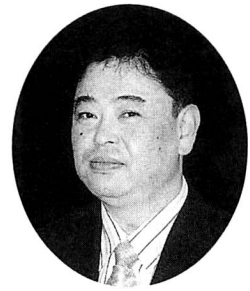
#### 四期世話人

- 石原博司 木村久子
- 瓦 和夫 貝塚小夜
- 那須久子



初心忘れるべからず

三十六期 小倉義夫



私が日本指圧専門学校へ入学したのは平成四年です。三年間指圧に関しての基本や心得等を学び平成八年に国家資格を取得し現在葛飾区内にて治療院を営んでおります。叔母が指圧治療とは違いますが全体の仕事をしています。叔母が指圧治療と

い方が多く悲しい事に亡くなったりと、少しずつ減少する時もありました。現在はテレビや雑誌などの影響もあり若い世代の患者さんも増えて来ています。何十人、何百人と治療してもまだまだ勉強しなくてはいいけない事が有ると日々感じております。二ヶ月に一度の足立支部会が開かれ、その都度新しい手技方や他の人達と意見交換等して一人で行っている為、数人の方を治療するのは時には大変ですが、患者さんからの感謝の言葉や良くなっていく様子を見ているとこの仕事を選擇して本当に良かったとしみじみ感じます。まだまだ未熟な部分はありますが「初心忘れるべからず」を持ちながら前進して行きたいと思っています。最後にありますが、現在日本指圧協会の理事の一員とさせて頂いております。又保険取扱委員会の役員も並行して務めています。諸先輩方に色々教えて頂きながら自分自身も成長して行きたいと思っております。日本指圧専門学校同窓会と日本指圧協会の益々の御発展をお祈り致します。

通信欄 便り

毎年、同窓会への各種振り込みの際、会員皆さんの「一言」が通信欄に寄せられています。

平成十四年度に同窓会に寄せられた通信は次の通りです。なお、住所変更の通信は後載の会員連絡先に載せましたのでご了承ください。(敬称略)

四期 石原博司 御世話になり誠にありがとうございます。八期二部 松下義夫 歩行困難で出席出来ませんので、よろしく願います。十期一部 本庄光喜 会報が唯一の楽しみで

十一期二部 坂本明子 皆様の御健康と御活躍を心からお祈り致します。十一期一部 井上 運営費(前終身会費)の件、今回

報にて知り、十三年度分は支払い出来ませんでしたので、今回合わせて送金させていただきますが、『寄付金』としてお送りいたします。適宜、処理お願いします。迷惑かけました

十二期夜間部 中島都三郎 平成十三・十八妻正代死亡八十九歳。平成九・七・十二病気のため〇〇王子にて指圧業廃業(歩行困難のため、右脚)。同窓会には一回も出席したことなし。今後

も出席の見込みはありません。念のため、申し添えます。目下通院中です。末娘夫婦の処に身を寄せています。十五期一部 川上千代子 出欠席のはがき同封して有りませんでした

十五期二部 佐藤 肇 昨年正月、大病にて病院通いの年でした。十七期C 上野欣二 総会に欠席しますので、年会費と寄付金一口お送り致します。十九期D 島田武一郎 御世話になって居ります。元気に頑張つて居ります。先生方に宜敷

二十期二部 遠藤ミツ 引越をいたしました。川崎より、新潟に変わりました。出席致します。二十期二部 林 なを 二十期卒八十八歳になりました。両手指両膝が痛み現在通院中です。二十二期一部A 西千鶴子 いつもお世話様でございます

す。寄付金五口お納め致します。ハガキは同封致して居りませんが、欠席致します。二十三期C 問田十喜子 氏名変更、学生時代 山田、現在 問田(といた) 十喜子です。二十三期一部B 横尾益夫 「祈る浪越校長の御健闘を」

二十四期一部A 判 重二 椿山荘のオリオンの総会をお喜び申し上げます。二十五期二部C 鶴見せつ子 本年は出席出来ずに申し訳ございません。来年は必ず出席致します。二十五期C 鈴木きん 会報どうもありがとうございます。平成十四年度の運営費二千元を同窓会費一万円をお送りいたします。二十六期C 天野芳子 母校の発展をお祈り申し上げます。同窓名簿はいただけるとでしょうか。二十七日 増田栄一 昨年来、体調を崩し、回復が今一つなので今回は欠席させていただきます

二十九期 平良千代子 六〇(九)の総会には欠席致します。仕事があり、休めませんので又の日に。すみません、よろしく。二十九期二部 佐藤文三 この会費は任意を希望します。三十期二部 安藤富士男 (年会費を) 今まで納付していなかったようです。家族のためにのみ施術しています。三十一期二部 厚美五子 十四年度なのはつきりわかりません。三十二期二部 小松千加弘 母心。愛すること自体が母の喜び。それで手段と目的が調和した一体となり、それゆえ、母性愛は強靱そのものとなる。三十二期二部 一色義勝 卒業して(平成二年四月)すぐ独立し、十二年経過しました。おかげさまで、一色ビルを購入できました(四階建て)。まだ借金コンクリートです。HP: www.issikinene.jp

三十九期一部B 氏が鈴木から小池に変更になり、住所が小池方がなくなります。何とぞよろしく願います。四十二期二部D 熊谷 孝 学校を卒業させて頂き感謝しています。貴会の益々の発展をお祈り申し上げます。その他、犬島秋子(八期)、糸井正子(一七期)、中村陽子(二四期)、糸井主好(二五期)、平江章仁(四〇期)の皆様からも一文がよせられました。

# 指圧師一年生の想い

四十三期 藤野芳郎



卒業以来、丁度一年になる。今この原稿を書いている時間に、昨年は国家試験の答案を書いていた。それにしては随分一人前の顔をして多くの患者さんと接しているものだと、自分でも感心してしまう。言い換えれば、それだけ学校で習ったことが、実際の臨床に役立っているということだろう。在学中はかなり真面目に授業を受け、ノートは全部家で清書し直した。このノートが今、私の腕と心のよりどころになっている。

実際、ノートのどの頁も無駄になっていない。実技も同様で、指圧は勿論、按摩、マッサージも先生方の表情、声を思い出しながら、多種多様な患者さんに対応しているし、又それなりに満足して頂き、有難いことに感謝もされている。一方、残念ながら在学中のクラスメイトとの交流が、まだ充分できていない。この点は幹事として申し訳なく思っている。ところで、学校に入る前の私は、世間並みにサラリーマン生活を過ごし、七十一歳で会社から離れるのを待って日本指圧専門学校に入った。もともと家内の膝を治そうというのが動機だったので、軽い気持ちで始めたところ、思いの外奥が深いのに驚き、且つやり甲斐のあるものにめぐり合えて、本当に良かったと思っている。家内の膝の方は、お陰様で在学中実技の練習台にしているうちすっかり治ってしまい、今は元気に飛び回っている。こうして当初の目的は達成したので、次の目標は、高齢化時代における、お年を召した方々の健康維持をお手伝いすることに決めた。世界一の長寿国日本と言われているが、人のお世話になりながら長生きはしたくない。最期の時迄自分のことは自分でして、ある日突然とい

う具合にいく、健康で長生きでありたい。手前味噌かも知れないが、指圧はその為の有効なツールだと思う。特に私のつたない経験からしても、基本指圧は、お年を召した方々に好評で、ファンが多く、今更ながら良く出来たプロセスだと思う。この基本指圧で高齢者の方々と心をかよわせて行きたい。

又指圧と共に私がお年寄りの方に勧めているものに筋力トレーニングがある。指圧で折角体調を整えても筋力がついて行かないと転んで骨折したり事故に会いやすい。最近各自治体で介護予防のためと称して、お年よりの「パワーリハビリ」即ち筋力トレーニングのための立派なジムを作る場所が増えている。これによって自治体は介護にかかる費用を削減しようという狙いらしいが、そこ迄行かなくても、各自の努力、例えばダンベルを使うなどして筋トレは出来る。筋力をつけて、最後迄自分の足で立って行きたい。「指圧と筋トレで元気に長生き」この合言葉をお年寄りの間に広めて行くのが、どうやら私のライフワークになりそうである。

## 南の国から ミンガラバ (こんにちは)

四十四期 深澤 智子

日本ミャンマー歴史文化交流協会と私の所属する命門会より、ミャンマーでの講義のお話をいただいたのは、今から3年ほど前になります。

大学での講義と言うことで、引き受けるのに多少の戸惑いもありましたが、今思うとこの時思い切って引き受けたことで、自分の人生観が随分変わったように思います。

ミャンマー国立パラメディカル・サイエンス大学は、理学療法士を目指す学生達が大学です。なぜか全部女性ですが、男性も募集はしているのですが、理学療法士は女性のもので決まっています。



ミャンマーの生徒さんと (前列左から3人目)

講義は3週間に及びました。初日、日本からきた先生と言うことで学生達も緊張している様子でした。私もはじめての外国での講義とあって、前日は良く眠れなかったのを覚えています。まず、浪越指圧の英語のビデオを見てもらいました。初めて見る指圧にみんな驚きながら、熱心にノートを取っていました。その後、私の口頭の講義です。用意してきたノートを何度も何度も読み返したつもりだったので、いざ本番となると思うように言えず、大変な思いをしました。

午後からは早速実技に入りました。知識面では優秀な学生が多なおに、いざ実技となるとなかなかおぼつきません。まず、基本的な背部の指圧から入ったのですが、みんなすぐに指が痛くなり大騒ぎです。

学生達とわいわい楽しみなながらの講義はあつという間にすぎました。

2週間で基本的な指圧のパターンを終え、3週目からいよいよ臨床に参りました。患者さんに実際に来てもらい、学生に治療をさせました。みんな初めて患者さんに触れるということで、大変緊張していました。

まず、私が簡単な問診と治療パターンを決め、その後、学生に行なってもらう形で進めていきました。もう、怖くてできないとあきらめる学生もいました。が、私も初めは怖くていつも逃げ出したかった事を話すと、みんな信じられないといった顔をしていました。

この臨床の授業は午前中だけで10-15人の患者を治療しまし

た。一人にかける時間が少なく、相手の症状を瞬時に読みとり治療法を決めなければなりません。この経験は、私にとって本当に臨床力を上げるいい機会でありました。一步、指圧の奥義に近づいた気がします。

日本に生まれ育った我々にとって、具合が悪いとき医者に行く、治療をするということは常識的なことですが、ミャンマー人にとってそれは常識ではありません。あるNGO団体は、「病気の時は治療する」という考え方を教えるために派遣されたと言っていました。日本の指圧を治療として広めていくことができれば、相当な疾患に対応できるはずですが、私はミャンマーでのこの現状を見るたびに、指圧を治療としてこの国に広げることができたら、救われる人々がどれだけ増えるだろうかと、その後も行くたびに思います。首都ヤンゴンの開放的な速くにバコダの見える風景、町中の喧噪、大学で出会った人々、過ごした日々。いっしょに動き、食べ、喜び、苦しみ、汗をかき、泣き、笑いました。この時でなければできない経験をしました。それらの全てが私の心の中にかげがえのない「何か」、通りすがりの旅行者としてみる他の国とは明らかに違う「何か」を形作っています。

東京へ帰って来るといつも思うのですが、空を見上げると四角く区切られて、狭くて息苦しく感じます。そんな時、あのかげがえのない「何か」に会いたくて、この東京の空とつながっているであろう、ミャンマーの広い開かれた空を思い出すのです。

# 「ふれあい」 体育祭

日本指圧専門学校学校の体育祭が平成14年10月13日、文京区立第3中学校でおこなわれました。今年のテーマは「ふれあい」。体育祭を通じて学年や年齢、昼夜の別をこえて幅広く交流することを目的としました。

本年度より体育祭における服装がジャージ着用ということで、個人の自由となり、学生は思い思いのスタイルで競技に臨みました。

石黒克樹先生による開会宣言の後、国旗掲揚、浪越満都子校長の挨拶と続き、選手宣誓を大場裕之の体育祭実行委員長(3C)がおこないました。坂本香織さん(3B)の準備体操につき、競技は女子50m走に始まり、各競技熱戦が繰り広げられました。各競技の進行は小松和幸体育委員長(3D)はじめ体育委員の綿密な準備により滞りなく進められました。

チームごとのアトラクションでは、3年昼間部が寸劇「指圧大使」により見事にアトラクションの部第1位を獲得しました。さらに、1年生が昼間部、夜間部ともに初めてとは思えない見事な団結力を発揮していたのが印象的でした。

総合優勝は3年昼間部が獲得、閉会式の記念品贈呈の後、盛り上がりは最高潮になり、また今年卒業して2、3年の若い同窓生の方も多数ご来場くださり、まさに学年や年齢をこえた「ふれあい」を達成した1日となりました。

## 四十四期卒業式

日本指圧専門学校第四十四期卒業式は、平成十五年三月八日(土)午前十時からリーガロイヤルホテル東京・ロイヤルホールにおいて厳粛に行われた。石塚寛副校長の開会の辞、君が代斉唱に続いて、卒業証書及び専門士称号授与書の授与に移った。石黒克樹先生の呼名により卒業生百二十三名に浪越満都子先生から一人一人に手渡された。続いて十二名に皆勤賞、十五名に精勤賞、二十四名に功労賞(学級委員)、四名に優等賞、七名に特別賞(指圧研究会)、十名に特別賞(野球部)、一名に東洋療法学校協会賞がそれぞれ授与された。

続いて、浪越満都子校長式辞、浪越和民理事長祝辞が行われた。来賓として、鳩山邦夫衆議員(Ⅱ代理)、稲場哲夫日本指圧協会理事長、青木宏同窓会会長から祝辞をいただいた。衛藤友親氏による送辞、大場裕之氏による答辞に続き、岩井聡氏による卒業記念品贈呈が行われ、「仰げば尊し」、校歌斉唱、石塚寛副校長による閉会の辞で式典は終了した。

十二時から謝恩会。ホガード殿子氏の司会で、大場裕之校友会長のあいさつ、浪越満都子校長、浪越和民理事長のあいさつ、石塚寛副校長の乾杯の後、歓談となった。バンド演奏、スライド上映、石井隆記氏の感謝の言葉、今日の日はさようなら斉唱で終了した。十四時から合同クラス会。奥野眞理子氏の司会で、名称「指志の会」発表、役員紹介、岩井昌人氏によるプレゼント交換、原康氏によるクイズなどがあり、十六時に終了した。



### 賞状授与

(1) 皆勤賞 代表 A組 大嶋 有子 3年間 A組 大嶋 有子 岡田 篤 C組 笹山 勝雄 石崎 浩 D組 石井 裕之 齋藤 小松 和幸 若山 純一 小松 和幸 安倍 克己	(2) 精勤賞 代表 A組 金田美智子 D組 安東 正輝 岩井 聡 B組 安 承煥 大澤 直美 C組 熊谷 秀昭 平井 正子 川城 澄子 菅野つる子 小原 裕和 菅田 直記 入江 徹 大野まゆみ 金田美智子 長島 明 了戒 正人	(3) 功労賞(学級委員) 代表 A組 大嶋 有子 B組 大嶋 有子 岡田 篤 C組 笹山 勝雄 石崎 浩 D組 石井 裕之 齋藤 小松 和幸 若山 純一 小松 和幸 安倍 克己	(4) 優等賞 代表 A組 若林 守 B組 安 承煥 C組 若林 守 D組 若林 守	(5) 特別賞(精勤賞) A 指圧研究会 代表 D組 入江 徹 A組 齊藤 貴之 笹山 秀美 C組 齋藤 浩 菅田 直記 D組 朝倉 純一 入江 徹 大野まゆみ
---	---	---	--	--

### 卒業生代表からのひと言メッセージ

● 井 孝 三年間の学業を無事終え、今はほっとすると同時に寂しさを感じています。二時間半の通学、週二日のアルバイト、放課後の勉強会、大変でしたが、楽しい充実した日々でした。

● これらが本音、気持ちを新たに作り直し指圧師を志す努力して、きいたと思います。

● 昇 聡 勉強の自分がわずかに三年でこなす変わるなど、予想もしていません。ノートの最後のページに書いた、先生の言葉は「人生は自分で変えられる。己の伝統の年が始まりました。ありがとうございます。GOOD LUCK!

● A 昇 聡 3年間とはいえ、限られた実技時間内で熱心に御指導くださった先生方、有難うございました。きっと我々もいつかいつか事が出たので、休得するに短い年月でした。学校として、大学院並みの手技集中養成コースがあればなあと思いつつも卒業します。

● 昇 聡 先日、徳治郎先生の自伝「おやゆび一代」を運ばせながら拝読し、何と偉大な方であつたかを改めて認識し、つお目にかかれるのを楽しみにして迎えた卒業の日を思い出しました。あれから早3年。指圧を世の人に役立てられるよう、心しながらの門出です。

● 坂 藤 国家試験を終えた今からが、活は終わりますが、ここで感じたかげさのない仲間達、この先も互いにより仲間、よきライバルであるよう切磋琢磨していきたいと思いま

● 三年間、ありがとうございました。す。三年間、ありがとうございました。希望に満ちて入学、そして難しい勉強も追って理解できた時は、前向きな気持ちで一杯です。これからは地獄の修行に貢献できるよう努力する所存です。先方には手厚い指導ありがとうございました。

● 大嶋 登之 卒業はしましたが、まだまだ勉強不足な、と感じています。卒業後も永遠にたどっていくことのできないゴールに向かって精進していきたいと思ひます。

● 小原 裕和 カリスマ治療師になるように、究極の治療を目指してこれからも毎日勉強して、いきいと思ひます。皆様が少しでも幸せになる様を望んでいます。三年間のすばらしい時間をありがとうございました。

● 菅田 直記 卒業したての初めの一歩「楽なものか」と言ってくれば必ず止まる。でもいつか、あの人でなりたい」と言われた。卒業はしけれど、まだまだ学ぶべきは多いはず。だから、次の一歩、また一歩。

● 部 孝 三年間楽しく学べましたことを感謝致しております。振り返りすると、あつという間の夢のような三年間でした。素晴らしい先生方、又よき仲間に出会えたこともありがたく思っております。今になって、もう少し勉強すればよかった後悔もありますが、これからの本音の勉強の始まりと考えて、出発していきたいと思ひます。

● 金田美智子 やったあ! 三年間は、とても早かったのですが、諸先生方とクラスの温かい方々の励ましと、また、家族の協力があった卒業をします! 本音にありがとうございました。これからは、指を磨いて、社会に貢献していきます。

● 小林 裕史 学業と仕事を両立してきた三年間、忙しく充実していました。日常生活では出会えることのない様々な人々との関わりは、自分の視野を拓け、大きく成長できたものと思ひます。皆に感謝とともに、これからもよろしく。

● 部 孝 あつという間の三年間、この年になっていよいよ大変な経験ができると思ひませんでした。仕事と学校との両立ができた自分を誇りに思ひます。空自な時間を指圧の技術、理論のさらなる修得のためにあつてほしいと思ひます。

● 菅田 直記 思えば三年間、長かったような短かったような、仕事との両立の中で、忙しかった三年間でした。でも、これからの、さらなる勉強の積み重ねだと思ひます。一歩、歩前進していく構えで、指圧の道を歩んでいきたいと思ひます。



# ゆめ牧場

## 成田ゆめ牧場 「指圧サーブス」に参加して

### 三年C組 横山祐子

成田ゆめ牧場での指圧に  
今度初めて参加させて頂き  
ました。あいにくの雨の為、  
施術の奉仕は一時中断とい  
う短時間ではありましたが、  
観光客の皆様には喜んで頂  
き、何よりでした。少し肌  
寒い中での指圧でしたが、  
広々とした敷地の中で施術  
が出来たことは、こちらの  
気持ちも良く、ゆったりと  
した気持ちになりました。

### 三年D組 濱中希与乃

緑の牧草地での指圧、  
きつとさわやかで気持ちの  
よいものでしょうとなかば  
夢見ごちで参加をさせて  
頂きました。

当日は、あいにくの空模  
様。なんともかもってほしい  
と思いつつもバスが牧場へ  
と近づくにつれ雨雲が…。  
心配をよそに到着してみ  
ると、牧場へのお客様は、大  
ぜいらいらして、私達も  
おいしい御馳走をモリモリ  
と楽しく頂きました。

さあ、腹ごしらえは済ん  
だし、指圧をするぞお!!よ  
し!! 広い牧草地の上で  
の指圧は、青空指圧とは、  
又別の感動があるものでし  
た。土と牧草のにおいにお  
いしい空気、シートの上で  
の指圧は、膝の違和感も何  
のその楽しいものでした。  
人に触れさせて頂く度に  
自分の勉強不足や言葉を発  
する難しさを感じるもので

すが、喜んで頂けると嬉し  
くもあり、又励みにもなり  
ます。お客様たちに軽く  
なったと言われ、とても有  
り難く、次にはもう少し、  
よりよいものと思うので  
した。

参加させて頂き有り難う  
ございました。

### 二年A組 井坪三和

今回で二度目の参加と  
なった成田ゆめ牧場での指  
圧ボランティアは若干天候  
には恵まれませんでした、  
なんとか芝の上で爽やかな  
空気を感じながらの指圧が  
出来、訪れた方々とても  
良い交流が出来ました。

場所が場所だけに「指圧  
を受けるのは初めて」とい  
う方が多く、内心かなり緊  
張しましたが、指圧の気持  
ち良さだけでも感じてもら  
いたいという心が通じたの  
か、受けて頂いた方々から  
とても嬉しい感想を頂きま  
した。

自然の中での指圧はとて  
も気持ちが良いです。受け  
る側もとてもリラックスし、  
本当はこんな風に心身とも  
にゆるむのが一番いいんだ  
ろうなと感じました。来年  
は三年生になり、勉強に追  
われる日々になると思いま

すが、次回もお昼のパーベ  
キュー、お土産のアイスク  
リームを付属に青空の下で  
の指圧を楽しもうと(今の  
ところ)思っています。

### 二年A組 田口修

今回初めて、成田ゆめ牧  
場での実習に参加して、授  
業とは、また違った体験を  
する事ができました。最初  
の問診にしても、まず話し  
かけ方から始まり、質問の  
内容も、コリの部位や症状、  
どんな仕事をしているかな  
どを話し易いように具体的  
に設定し、被施術者の体の  
状態をどの位把握できるか  
を思案しました。また、被  
施術者から、コリの原因や、  
どうしたら防ぐ事ができる

のか、自分で、できる事が  
あったら教えて欲しいなど  
の質問を受け現在の自分で  
知りうる限りの範囲での受  
け答えをしました。自信  
を持って答えられたものは  
少なく、赤面する思いでし  
たが、同時にきつと勉強し  
て、今度同様な事を聞かれ  
たら自信を持って答えられ  
る様になろうと、ヤル気が  
がぜん湧いてきました。次  
回も参加実習したいと思  
いました。

### 二年D組 鈴木喜美子

今回の参加を決めた頃  
は、晴れ渡る秋の青空の下、  
遠くに牛の声を聞きながら  
草の上で指圧をするのかし  
ら?と、ピクニック気分  
で楽しみにしていたのですが、  
十月二十日はあいにくの空  
模様で、いつ雨が降って来  
てもおかしくない曇り空の  
中、迎えのバスで私達は成  
田のゆめ牧場へと向かいま  
した。途中、雲の流れの具  
合いで、雨が降って来たり、  
晴れ間が見えたりと気をも  
んでいましたが到着して  
パーベキューの昼食を終え、  
着替えた頃には、広場で行  
うという事に決まったよう  
でブルーシートが広げられ、  
テントの中には、すでに十

人位のお客様が待ってい  
ました。  
私が最初に施術をした方  
は、十五年程前に腰の手術  
をしたといわれる年配の婦  
人で、腰以外の指圧をして  
欲しいといわれたので肩甲  
間部から下部、腰部はさわ  
る程度に押し、下肢の指圧  
をしようと、あまり歩いて  
ないという事で、筋肉が全  
然ついていない状態でした。  
頭部と顔の指圧もして、終  
わるとすっきりしたと喜ば  
れました。

私もこの夏休みに腰を痛  
めてしまったのでこの婦人  
の様にならない為にも、こ  
れから指圧を続けていく為  
にも気をつけなければと、  
思いました。

三人目の指圧が終る頃に  
小雨が降って来てしまい、  
まだ二時少しすぎたばかり  
でしたが、終了する事にな  
りました。アイスクリーム  
のお土産をいただき、三  
時にはもう帰路へとバスに  
乗り込みました。

今回は三人だけの施術で  
したが普段の練習がほとん  
ど出来ない私には良い体験  
となりました。来年の春は、  
是非二度目の参加をしたい  
と思います。



# 役員自己紹介



副会長 三木 鈴 (8期)

日本指圧専門学校を卒業して、国家試験に合格、免許証を取得した。これだけではまだラベルのレベルである。ラベルだけでは世の中通用しない。ラベルに見合ったレベルにまで資質を向上させてこそ通用する。

そして卒業生の大半がレベルを上げた時、このラベルにブランドとしての価値がつく。微力ながらレベルを上げることには生涯を捧げたい。



副会長 江和 後藤 (19期)

私が指圧学校を卒業致しましてから、早くも二十六年の月日が経ちました。

指圧の行事に良く出かけるようになってからは、沢山の友達も出来、お蔭様で楽しく過ごさせて頂いております。



副会長 川原善次郎 (27期)

指圧学校出身なればこそと、いつも感謝しております。同窓会の集会の時、同期の方は一部しかお見えにならないですが、他の皆様は元気でやってらっしゃるでしょうか。

日本一の富士山を私の庭と言える静岡県富士市です。この度、日本指圧専門学校同窓会新役員として推挙されました。青木宏会長の協役として、同窓会の発展に貢献できるように努めたいと思います。準会員のためにも何かできる事があれば協力したいと思っております。



副会長 内城勇造 (27期)

指圧専門学校二十七期生として門をくぐり、浪越徳治郎先生の「発心、実行、継続」を胸に刻み早や二十年、我ながらよくここまでこれたと思えます。この間「徹」先生の講義を受け、「満都子」先生のクラスに在り「孝」さんと机を並べ……正に浪越一家に育てられました。今までの感謝の念を一心に、微力ながら一杯努めて参ります。どうぞよろしくお願ひ致します。



副会長 小久保和夫 (35期)

現在自宅で開業しながら母校の非常勤講師をさせて頂いております。二兎を追う者は一兎をも得ずの例えどおり両立する事の難さを痛感しております。教えるためには三つの段階があると思えます。「第一段階は教えることを理解しているか」「第二段階は相手にそれを正確に伝えることが出来るか」「第三段階はそれをあらゆるレベルの人が



幹事長 利野 泰 (34期)

聞いてくれるか」でないかと思えます。わかりやすく楽しい授業をモットーに頑張りたいと思えます。

同窓生の皆様こんにちは。幹事長の塩野でございます。御陰様で学校卒業後は独立開業にて充実した日々を過ごして居ります。個々の発展があれば会全体の発展に繋がると思っています。これから未来を目指す仲間達に、諸先輩方のお知恵、お力を拝借致し、一人でも多くの方に明るい未来を築いて欲しいと思えます。故に諸先輩方には今後共に同窓会として色々とお願ひする事があると思えますが、是非とも御協力の程宜しくお願ひ申し上げます。



副幹事長 冲原玉章 (34期)

卒業後、永らく御世話になった学校に何の恩返しもしてきませんでした。そんな折、副幹事長をとの話があり、何をするのか見当もつかずに引き受けることと



会計委員 山田紀美子 (23期)

なりました。約一年が過ぎ、曲がりなりにも役職をこなすうち、同窓の先輩・後輩の皆さんがどんなに浪越徳次郎先生を愛し、母校を愛されているかを如実に拝見する機会を得て、身の引き締まる思いです。新しい同窓会を目指し、傍観者から主体者へ視点を変えながら力を尽くします。



会計委員 伊藤美智子 (23期)

本校を卒業させて頂いて二十年です。住居が学校のすぐ近くにありまして。お役に立つことが出来たらと会計係を引き受けさせて頂きました。よろしくお願ひ申し上げます。

取手で女性専門の治療院を開業しています。今期会計のお手伝いをします。よろしくお願ひします。



監査委員 中村フミ子 (8期)

八期生の中村フミ子でございます。中村指圧治療院を主人と二人三脚で開業致しております。此の度、監査役を引き受けることになり、前年度は藤井会長が同期ということと突然、同窓会の方に顔を出す機会を得ることになり、少しでも人様のお役に立てる事ならという気持ちもあり引き受けさせて頂きました。若い先生方も多い同窓会ですから、足手まといにならない様にと気を使いながら三年が経ち、引き続きなど考えてもおりませんでした。辞退する時期を失い、又、引き受けることになってしまい戸惑っております。でも乗り掛かった船です。最後まで頑張ります。

又、去年の総会(六月)頃、急にペース・メーカーを入れることになりましたが、二週間位で退院が出来その後、現在では一日二、三人の患者さんの治療も出来る程の健康にならせて頂いております。これも一重に浪越徳治郎先生のお陰と日々感謝させて頂いております。有難うございます。



監査委員 田澤千代子 (34期)

学校を卒業して十年、仕事も軌道に乗りほつとしてこの機会に同窓会のお手伝いをする事となりました。卒業後、お世話になった学校の発展と、会員の方々の親睦をはかる為に、少しなりとも協力させて頂くことを嬉しく思います。

第一回の役員会の折、会計監査の方は、役員と仲良くなり過ぎると、会計監査に手心を加えても困るので、役員会には出席しなくても良いとの青木会長のお話でした。でも私は役員の方と親しくなったり、行事に参加協力していくことと、会計監査というお役を果たすこととははっきり区別をしてみたいです。会計監査は厳正に先輩の中村フミ様と力を合わせて行います。そして役員会にも行事にもできるだけ参加し協力させて頂いていただきたいと思えます。治療師として仕事も大事ですが、時には旧交を暖めて、英気を養う場として同窓会が善用されることを願います。



会則委員 岡田主 (37期)

私が待望の日本指圧専門学校に入学したのは平成五年四月八日でありました。即ち第三十七期生です。前理事長であり今は亡き恩師浪越徳治郎先生が常に物事を成就する為の三つの段階として説かれた標語に(1)に発心(2)に実行(3)に継続というのがあります。私もこの段階を踏んで九十年になります。同窓会の目的は多々あると思いますが、私は昨年六月新会長青木宏先生より役員(会則)として委嘱を受けました。会長はじめ幹部役員のご指示に従い乍ら同窓会の為に少しでもお役に立てるよう誠心誠意努力して参りたいと思っております。何卒宜しくお願致します。



会則委員 青葉美佐子 (34期)

前期より引き続き同窓会役員を仰せつつかまつり、会則委員として働かせて頂くことになりました。私は、委員会の会合に出席するに

あたり嬉しく思います事は、浪越徳治郎先生の胸像にお会い出来ます事と、懐かしい校舎を見る事であり、平素は仕事の忙しさに追われた日々を送ってしまいましたが、その前に立つと、いつもおっしゃっておられた「母心」のお話を思い出します。そして「初心」に帰らせて頂き、又「明日の命」を頂いた様な気持ちになります。幾つになっても母校は良いものと思えます。今期も自分なりにがんばってまいりたいと思えます。どうか皆々様にも応援、御申上げます。



会報委員 大塚俊幸 (38期)

医学や医療に関心が強かったので、この分野への転職を目的として入学しました。在学中は授業の消化と生活に追われていました。現在は母校に教員として勤務しています。在学中でも社会に出てからでも、大切な事は「手を抜かない事」だと思えます。施術料以上の施術、給料以上の仕事ぶりであってこそ自身の市場価値があると思えます。

同窓会報への卒業生、在校生からの意見、投稿を期待しています。



会報委員 黒沢純一 (40期)

この度、青木新会長のものとで会報委員を務めることになりました。四十期卒業生の黒沢純一です。会報誌編集に携わるのは初の経験なので少々戸惑いがありますが、「質の高い」同窓会報誌を目指して努力してゆこうと思っております。さて、この場をお借りして同窓生の皆様にお願ひがあります。「会報誌にこんなコーナーを作って欲しい」、「発表したい原稿がある」など、どのようなことでも結構です。御意見御希望を、同窓会事務局までご連絡をください。お待ちしております。



書記委員 石黒克樹 (41期)

この度、書記委員を任命されました四十一期の石黒でございます。青木会長から同窓会の窓口として事務局をお願ひされております。なにぶん至らない点ばかり

で皆様にご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひいたします。また、平成十四年度から日本指圧専門学校・教員として働いております。精一杯頑張りたいと思いたすのでよろしくお願ひいたします。



書記委員 高橋雄輔 (42期)

この度、同窓会書記委員を拝命いたしました四十二期の高橋雄輔と申します。現在特に若いOB・OG

の方たちの同窓会への参加が残念ながら活発とはいえない状況にあります。同窓会が現状として若いOB・OGに積極的な支援を行えないことが理由であると考えています。若年層のOB・OGが何を必要としているかを考え、具体的な力になれる同窓会をめざし努力してまいります。



名簿委員 神田浩士 (42期)

この度、名簿委員として同窓会の運営に携わることになりました。迅速に同窓会員の所在が分かり、会員

同士の親睦が一層深まるように同窓会を盛り上げて行きたいと思えます。この任期中には、新しい会員名簿の発行を目指しています。趣味はカラオケ、もちろん指圧も少々嗜みます。座右の銘は「魚心あれば母心ころあり」学校教員として会員の皆様と接する機会も多々あります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



名簿委員 金子泰隆 (42期)

この度、名簿委員にご指名いただきました。私は四十二期で、同窓会についてまだわからないことも多く、同窓会員の皆様にかつご迷惑をおかけするかとありますが、役員になった以上は同窓会がより良いものになるよう頑張りたいと思えます。同窓会員を把握するために、同窓会名簿の整理を急がねばなりません。住所変更のお知らせを必ずしていただくという事で、会員の皆様にもご協力頂ければと考えております。よろしくお願ひいたします。



# チェコ国際指圧親善セミナー

日本指圧専門学校校長 浪越満都子



ハヴェル大統領御夫妻と浪越校長（左）チェコ・プラハにて

二〇〇二年九月二十五日  
十月二日迄の日程で、  
チェコ・オーストリア国際  
指圧親善セミナーを企画い  
たしましたところ日本指圧  
協会々員の皆様と在校生合  
わせて三十二名と、海外よ  
りイタリアからフルビオ・  
パロンビーニ先生、カナ  
ダ・トロントより斎藤健泉  
先生、バンクーバーより池

永清先生、スペインより小  
野田茂先生と朝香先生、ス  
イスよりボネッティ先生、  
オランダよりシルビア・ピ  
ンクス先生、パウラ小林先  
生、ナタン先生他二十数名  
の方々の参加をいただき現  
地からの参加者も含め、  
チェコに於いて初めて開催  
されたセミナーは、大成功  
をおさめました。心から感

謝の意を表します。  
セミナーには石田寛人在  
チェコ日本国特命全権大使  
夫妻がご出席され、開口一  
番『指圧の心母心圧せば命  
の泉わく』と力強い一声。  
出席された関係者はまさか  
大使がこのキャッチフレー  
ズとはと、驚きを隠せませ  
んでしたが、即チェコ側参  
加者と指圧協会の皆様も合  
わせ、二回もの大合唱とな  
りました。  
さらに石田大使から、次  
のようなあいさつをいただ  
きました。「チェコには  
マッサージは昔からあるよ  
うですが、正式な指圧はあ  
りませんでした。しかしど  
ういう訳か、チェコの方々  
の中にはSHIATSUと  
いう単語を知っていて、指  
圧への関心が高いようです。  
お集りのチェコの皆様はこ  
の日を待ちわびていたと思  
います。今回の実技講習セ  
ミナーにおいて指圧治療の  
インタレストを皆様を感じ  
とっていただければ大成功  
です。そんな私も、家内の  
見よう見まねの指圧を時々

してもらっていますし、私  
も下手ですが家内にしてあ  
げています。ネ？（大使夫  
人に同意を求め（笑）  
お互いが健康のために指  
圧しあうことは、人生の中  
で至上の幸福の瞬間です。  
どうかお集まりのチェコの  
方々もこの指圧技術を習得  
され、健康維持につとめら  
れることを、心から希求い  
たしております」と。  
魔法の都、黄金の都、東  
欧のバリといわれるプラハ  
……。  
チェコ・スロバキヤの共  
産主義が崩壊し、代わりに  
共和国大統領に就任したの  
は、ヴァーツラフ・ハヴェ  
ルでした。今回光栄なこと  
にこの大統領夫妻の指圧を  
依頼されました。ハヴェル  
大統領は近隣国に於いて西  
洋医による肺の切除と、大  
腸の手術で身体的に相当ダ  
メージをうけられていて必  
死の思いでこの度、指圧を  
求められたようです。  
私が大統領を、カナダの  
斎藤先生が夫人を指圧いた  
しました。指圧施術後、大

統領は勿論のこと、大統領  
夫人も生き返ったように元  
氣になられたことと、お二  
人のうれしそうな笑顔がと  
ても印象的でした。  
ハヴェル大統領の主訴は  
後頸部の痛みでした。頸部  
の両側につよい緊張感と硬  
結をみました。又、背部全  
体ははりつめて、緩みのな  
いお身体と推察しました。  
大統領は当日は、風をひ  
かかっている御様子で、鼻水  
とせきをくり返され、少々  
苦しそうでした。背部を入  
念に指圧させていただき背  
柱起立筋と呼吸筋である肋  
間筋と腹部指圧をていねい  
に行った結果、せきもなく  
なり、とても楽になられた  
御様子でした。  
又、奥様は元女優で大変  
美しい方ですが、ストレス  
と膝の痛みが主訴で、それ  
を中心とした全身の指圧が  
行われました。施術後お二  
人は指圧を大変気に入られ  
是非チェコプラハに残って  
指圧してほしいとの要望が  
ありましたので、二日間斎  
藤先生に残って施術してい  
ただきました。

チェコは気候風土の寒い  
ところであり、九月下旬は  
朝の気温が3℃になる位。  
冷え症の方が多く、私が治  
療した秘書も足が氷のよう  
に冷たくなっていました。  
その為、一般に頭痛、肩こ  
り、腰痛、頸のこりや背中  
のこりを訴える方が非常に  
多く、それらの関連部位の  
筋肉の硬さが目立ちました。  
手指だけによる指圧、機  
械や器具を用いない指圧は、  
このチェコ・プラハに於い  
ても人体の自然治癒力を促  
進させ、免疫力を高める根  
本的な治療法としてチェコ  
国民の関心を深めたことと  
信じ、今後に大きく期待し  
ております。  
今や日本の指圧は、昭和  
二十八年浪越徹先生がアメ  
リカ、アイオワ州ダベン  
ポートに渡られてから早や  
四十九年経過し、この度  
チェコに向けてその努力の  
花を咲かせ、大きな成果を  
あげました。  
最後になりましたが、こ  
の度のセミナーに関しチェ  
コ大使館領事、本校十六期  
卒業生、田附富雄様には  
並々ならぬ御努力、御協力  
をいただきました。本当に  
有難うございました。心か  
ら感謝いたします。

# 第24回(社)東洋療法学校協会学術大会で研究発表

平成14年10月15日

## 指圧刺激による筋の柔軟性に対する効果

(第二報)

日本指圧専門学校  
学生 ◎菅田 直記

大野まゆみ  
笹山 秀美  
長谷川貴子

朝倉 純一 入江 徹  
斉藤 貴之 齋藤 浩  
衛藤 友親 小泉 朋子

指導教員

黒沢 純一 石塚 寛  
浪越満都子  
大沢 秀雄 (筑波技術短期大学)  
森 英俊 (筑波技術短期大学)

### I、はじめに

指圧療法は臨牀的に鎮痛、自律機能の調整など様々な効果があることが知られているが、その効果や作用機序については不明な点が多い。そこで本校では、指圧療法に関して検討を重ね、これまでの東洋療法学校協会学術大会において、指圧刺激により、心拍数及び血圧は減少し、末梢の筋血流量は増大することを報告してきた。

さらに前回の学術大会において、立位体前屈と触覚センサーシステムによる測定の結果から、指圧刺激が筋の柔軟性を改善させることを報告したが、この際、触覚センサーシステムの結果からは改善する傾向を認めるにとどまり、有意差のある結果とはならなかった。これは、測定部位の関係から、四十分あるいはそれ

以上の間、伏臥位の姿勢を強要してしまったこと、呼吸による位置変化の対応のため、触覚センサーシステムの固定が適切でなかったこと等が、データに影響を与えたものと推測した。また、データの処理方法に関しても、再検討の余地があるものと考えた。

このため、今回の第二報では、測定部位や手順、データ処理方法等を見直し、指圧刺激による筋の柔軟性に対する効果を、改めて検討したので報告する。

二、実験期間  
二〇〇二年五月十一日～七月十三日

三、実験場所  
日本指圧専門学校の指圧研究室で行った。室温は二十五±一・五℃で、部屋は薄暗くして静寂に保った。

### II、実験方法

#### 一、対象

対象は健康成人三十名(男性二十二名、女性八名)、年齢二十三歳～六十一歳(平均三九・九歳)であった。

なお、被験者には予め実験内容を十分に説明し、同意を得た上で行った。また、実験二時間前からの食事、喫煙、刺激物の摂取、激しい運動を避けさせた。また、実験当日に指圧等の刺激を受けることも避けさせた。

四、測定項目  
触覚センサーシステム(ビーナストロン®、アクシム社製)を用い、側頸部及び肩甲上部の筋の柔軟性(硬さ)を測定した。図一に装置及び測定風景を示す。

五、データの記録  
データは触覚センサーシステムからコントローラユニットを経由してパーソナルコンピュータ(二六一一四五六、IBM)に転送、保存した。

六、刺激方法(図2)  
浪越式指圧は全身の施術が基本となっているが、測定部位の関係上、側臥位にて指圧部位は以下の通りとした。

(1)左右側頸部四点  
(乳様突起の真下より肩甲上部の手前まで)  
(2)左右肩甲上部一点  
側頸部においては四点のそれぞれに、一点圧三秒を、ほぼ均等な刺激となるように乳様突起真下から肩甲上部の手前まで順番に、肩甲上部については一点圧五秒を繰り返して、それぞれ一分間施術した。

施術は計二名の施術担当者が、予め刺激量が同一となるよう調整した上で、それぞれが担当する被験者を定めて行った。圧の強さは被験者が快圧と感ずる約五kgから十五kgで行った。

### 七、実験手順

(図3)  
被験者には、当日までに喫煙の有無、日常的な自覚症状等をアンケート用紙に記入してもらい、また、実験前に当日の体調などについて簡単な問

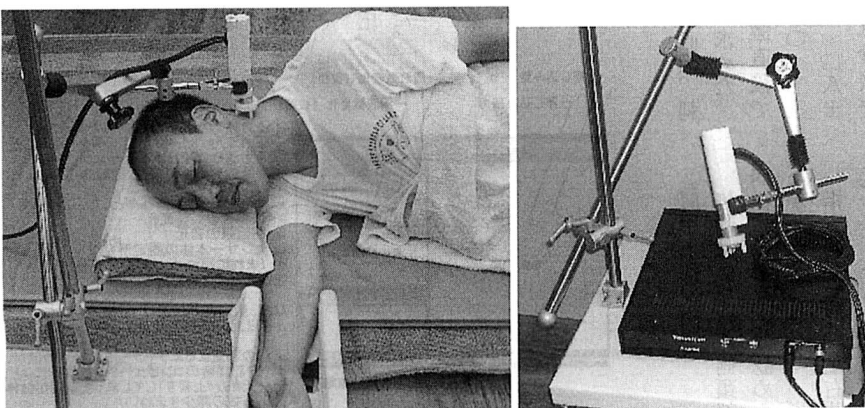


図1 装置及び測定風景



①側頸部4点  
②肩甲上部1点  
①、②を左右において1分間施術する。(受け手は側臥位)  
測定は左右各部位それぞれ施術前と後、★の位置で行う。

指圧部位(浪越式)

図2 刺激部位と測定部位

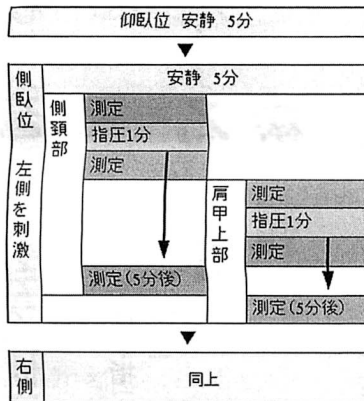


図3 実験手順

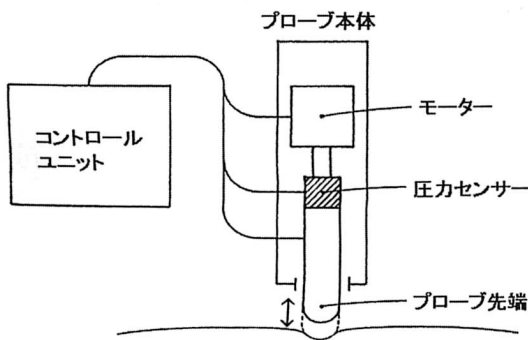


図4 触覚センサーシステム概念図

- (1) 左を上にした側臥位で五分間の安静
- (2) 左側頸部 施術前の測定
- (3) 同 四点を一分間 施術
- (4) 同 施術直後の測定
- (5) 左肩甲上部 施術前の測定
- (6) 同 一点を一分間 施術
- (7) 同 施術直後の測定
- (8) 左側頸部 施術終了より五分後の測定
- (9) 左肩甲上部 同右

(10) 右を上にした側臥位で五分間の安静  
(11) 右側の側頸部、肩甲上部について(2)~(9)を同様に行う。  
以上の実験を終了した後、施術の快・不快、自覚的な変化等について、再度問診を行う。なお、被験者三十名中十五名に対し、指圧を行ったと同じ時間経過で、指圧刺激を加えない実験(以下 無刺激)を行った。

触している物質の硬さを測定するものである。プローブ先端部分は高周波で振動しており、何らかの物質に接触するとその物質の固有振動に影響されて振動数が増えることを利用し、物質の硬さを数値化するものである。柔らかいものでは先端部分の振動数は大きく低下する。一回の測定において、先端部分の移動量(以下 押し込み量)、移動に伴い発生する圧力(以下 押し込み圧力)、及び振動数の変化の三種のデータが得られる。

Ⅲ 結果  
(1) 問診結果  
被験者三十名中、右利き二十九名、左利き一名であった。自覚的に肩こりがあると答えた者は二十二名、頸部のこりを答えた者は十一名であった。施術後にこりの改善を自覚するものは、頸部で九名、肩で十三名であった。

① 側頸部(図6)  
無刺激群では、左右とも殆ど反応が見られなかった。指圧刺激では、左右共に軽度で柔らかくなる傾向が観察されたが、有意差は認められなかった。

② 肩甲上部(図7)  
無刺激群では、側頸部と同様に殆ど反応は認められなかった。指圧刺激では、左右共に柔らかくなる傾向が認められ、右肩甲上部では刺激直後、五分後とも有意な差を認めた。

刺激直後、刺激五分後との差を求めた。刺激直後で左: 1.0 ± 0.16 ± 0.23 (Hz/g)、右: 0.2 ± 0.26、刺激五分後で左: 0.4 ± 0.3 ± 0.24、右: 0.4 ± 0.3 ± 0.24であった。  
無刺激群では無刺激(刺激直後)に合わせた時間帯で左: 1.0 ± 0.7 ± 0.19、右: 1.0 ± 0.4 ± 0.25、無刺激五分後で左: 1.0 ± 0.1 ± 0.15、右: 1.0 ± 0.7 ± 0.15であった。

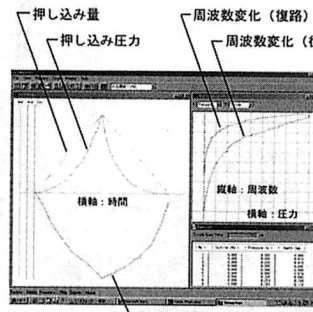


図5 測定画面とエラー判断



あった。  
無刺激群では無刺激(刺  
激群の刺激直後に合わせた  
時間帯)で左:〇・三一士  
〇・二七、右:〇・〇三士  
〇・五〇、無刺激五分後で  
左:〇・〇〇±〇・四三、  
右:〇・二八±〇・七〇で  
あった。

#### Ⅳ、考察

今回の指圧刺激によって  
刺激した筋の柔軟性が改善  
した事は、軸索反射<sup>⑤</sup>あるい  
は交感神経抑制による血流  
増大によって筋血液量が増  
大した結果(蒲原秀明他、  
二〇〇〇)<sup>③</sup>、筋の柔軟性の

上昇が生じたと考えられる。  
また、指圧刺激によって骨  
格筋支配の運動神経の緊張  
が変化した可能性も考えら  
れる。

右肩甲上部における柔軟  
性の改善について、他の部  
位に比較して有意だったこ  
とは、左側の施術、または  
側頸部の施術による影響が  
あったことも推察されるが、  
今後の課題として、局所の  
刺激が他の部位に及ぼす影  
響について検討したい。

今回得られた、指圧刺激  
によって筋の柔軟性が改善  
された結果は、指圧療法が  
肩こりや腰痛などの筋緊張  
を伴う症状に有効であるこ

とを示唆する成績であると  
考えられる。

#### Ⅴ、結論

健康成人を対象とした指  
圧刺激(側頸部、肩甲上  
部)による筋の柔軟性に対  
する変化について検討し、  
以下の結果を得た。

指圧刺激により、筋の柔  
軟性が改善する傾向にあり、  
右肩甲上部において有意と  
なった。

稿を終えるにあたり、本  
実験に協力して頂いた本校  
学生及び教員諸氏に心より  
感謝の意を表す。

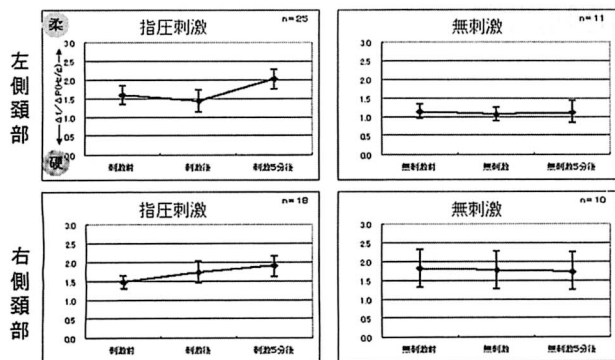


図6 押し込み量対周波数変化

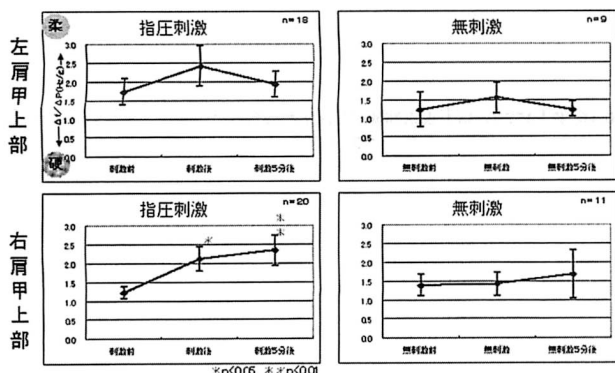


図7 押し込み量対周波数変化

#### 参考文献

- (1) 小谷田作男他: 指圧刺激による心循環系に及ぼす効果について、東洋療法学校協会学会誌 二十二号: 四十一-四十五、一九九八
- (2) 井出ゆかり他: 血圧に及ぼす指圧刺激の効果、東洋療法学校協会学会誌二十三号: 七十七-八十二、一九九九
- (3) 蒲原秀明他: 末梢循環に及ぼす指圧刺激の効果、東洋療法学校協会学会誌二十四号: 五十一-五十六、二〇〇〇
- (4) 浅井宗一他: 指圧刺激による筋の柔軟性に対する効果、東洋療法学校協会学会誌二十五号: 一二五-一二九、二〇〇一
- (5) 浪越 徹: 完全図解指圧療法普及版、日貿出版社、東京、一九九二
- (6) Sato A, Sato Y, Schmidt RF: The impact of somatosensory input on autonomic function. Reviews of Physiology Biochemistry and Pharmacology, 130:1-328, 1997

# 寄付金賛助者ご芳名

## 同窓会会員の皆様から寄付金を頂戴いたしました。

○平成十四年四月一日から  
平成十五年三月三十一日  
まで

二八六件  
一、〇二〇、〇〇〇円

ご芳名掲載をもって御礼  
と領収の証とさせていただきます。  
○数字卒業期

(敬称略、順不同)

- ☆貳万円
- ⑳井上征夫⑳丸井秀人
- ☆壹万八千円
- ⑲島田武一郎⑳渡辺力
- ☆壹万六千円
- ㉒井尾栄
- ☆壹万五千元
- ⑱濱中喜美子⑳平江貴仁
- ☆壹万壹千円
- ⑧中村フミ子④小谷田作夫
- ☆壹万円
- ⑨川上よし⑱日野紘造⑱山岡祥宏⑳斉藤鉄夫⑳田島市五郎⑳山田紀美子⑲鶴見せつ子⑳加園政夫⑲小山輝男
- ⑳畑中糸美⑳若見和夫⑳葉美佐子⑳樋口正汎⑳小倉義夫⑳大西正悦⑳柴田芳市⑹

- 黒島広美⑨関澤陽一
- ☆八千円
- ⑤和田恒男⑨勝尾圭三⑩佐藤一美⑩国田イト子⑩佐藤喜久子⑩小山福松⑩池永卓雄⑩小野寺英男⑩向井剛⑩白鳥アキ子⑩天野芳子⑩川原善次郎⑩山崎克己⑩平良千代子⑩山下泰治⑩田澤千代子
- ☆六千円
- ⑳森岡忠司
- ☆五千円
- ④石原博司⑤宇田川元造⑦鈴木篤⑧赤澤えい⑩日野誠子⑩酒井直行⑩高橋弘安⑩中村勇⑩青木宏⑩舟津昌亮⑩角正安⑩福田ゆきる⑩棚克彦⑩松下淑江⑩齊藤健泉⑩西千鶴子⑩鈴木健一⑩佐藤三子⑩横尾益夫⑩太田博久⑩鈴木豊人⑩福田慎吉⑩宮田經子⑩小倉秀雄⑩龔田佳男⑩櫻井康雅
- ☆参千円
- ①相澤君江①持木光子②皿井千代子③鈴木孝雄④小西洲一④根岸とき枝④村越てい子⑥齊藤嘉子⑦高野文⑧

- 藤井正弘⑧藤井トシ子⑧松下義夫⑧石塚トヨ⑧野口幸子⑩小出忠志⑩本庄光善⑩大滝勝雄⑩高野正之⑩須田麻紗子⑩佐藤脩⑩原田ユキ子⑩三瓶清一郎⑩中野照幸⑩柳澤光男⑩田端哲郎⑩岡本五郎⑩佐々木秀雄⑩中村一子⑩和田正行⑩大山英男⑩松嶋丈介⑩中村由子⑩今井美奈⑩原田隆弘⑩上田桂三⑩村幸一⑩長嶋昌子⑩井芹幸夫⑩小林義孝⑩海上富雄⑩武藤圭子⑩新島政志⑩荒川シズ⑩相野谷真⑩鈴木弘雄⑩伊村廣⑩小美濃隆⑩尾山勝一⑩宮脇利博⑩伊藤美智子⑩馬場正義⑩荒川隆司⑩石崎房枝⑩村井美枝子⑩山田滋⑩肥沼スズ子⑩胡桃愛子⑩坂田好太郎⑩飯島治雄⑩三木幸子⑩稲葉豊⑩滝谷泰正⑩三井田晴彦⑩釘崎幸義⑩仲里高明⑩内城勇造⑩藤巻と久⑩増田英一⑩結城國夫⑩中島祥景⑩関根康博⑩中村秀治⑩花垣浩美⑩丸山眞一⑩川辺太郎⑩高須紫⑩池田知以子⑩小川治

- 子⑩廣明文夫⑩北岡康宏⑩藤沼しず子⑩小久保和夫⑩中山節⑩安村淳⑩佐々治六郎⑩三村公明⑩渡辺あき子
- ☆貳千円
- ①大日方子西①小松崎義雄①増田清一②小松崎ツネ②佐藤栄江子③奈良基③川村スメ③四條静江③渡辺光枝③井上喜弘④塚田邦広④若杉ミイ④松本匡一④磯幸二④中村健一④上田幸子④濱田洋④白田収④糸井正子④齊藤良知④瀬戸玲子④原忠雄④江戸妙子④佐藤一雄④高田とし子④前野峯子④伴重二④糸井主好④岩崎幾男④松永哲夫④筑後かよ子④岡部(出倉)みどり④小野紘緑④塩野泰利④小林強④坂東茂雄④岡本一宏④岡田主④菅野留美子④齊坂京子
- ☆壹千円
- ⑤松本一雄①石原雪江④山川友枝⑤船田弘子⑥石原和信⑧鈴木林三⑧奈良アサ⑨竹之内怜子⑩井澤昭雄⑩坂本明子⑩中島都三郎⑩高柳茂男⑩宮田嘉三⑩荒川リキ⑩川上千代子⑩山口徳蔵⑩佐藤美二⑩藤井宣政⑩長瀬治郎⑩山中武⑩上野欣二⑩久保田義人⑩野村正夫⑩鎮目征幸⑩山川鶴吉⑩中島準藏⑩神田咲江⑩森尻英子⑩小倉和子⑩三好英子⑩益子肇⑩下田文字⑩関正弘⑩鳩

- 宿照男②佐武千代子②多田敏彦②富田芳平②吉川昌作②高木二郎②平沢紫郎②渡辺静江③佐藤国雄③高橋耕作③平野キミ③吉野順一④浅岡秀志④川村泰司④山川広道④岡本草苑子④黒崎侑治④井原重光④稲澤章④川村美都子④水上和好④飯塚敏雄④田島公代④内川富雄④大貫久美子④春日幸之助④工藤文宏④森松信枝④青山晴基④小松せつ子④今野晴仁④一山阿砂実④三浦通代④福安志泰④下田政一④西井一志④山下茂幸④小玉誠④鈴木啓一④小池貞子④小沢憲治④西森健一④新井寿一④大関正之輔④伊地知啓介④遠藤久孝④田中真司④緒方芳彦④横川純夫④千葉拓美④石川雄士④柴田ひろみ④真船智子④藤野芳郎④横山義人

**運営費 (年会費)**  
**納入者**  
六五二件  
一、三〇四、〇〇〇円

平成15年あん摩  
マッサージ指圧師  
国家試験合格情報

あん摩マッサージ指圧師国家試験合格状況

区分	受験者数	合格者数	合格率
平成11年 第7回	2,103	1,902	90.4%
平成12年 第8回	2,083	1,841	88.4%
平成13年 第9回	2,119	1,855	87.5%
平成14年 第10回	2,145	1,796	83.7%
平成15年 第11回	2,184	1,903	87.1%

東洋療法研修試験財団の事業内容資料より

平成15年2月22日に第11回あん摩マッサージ指圧師国家試験が実施され、3月26日に1903名の合格が厚生労働省から発表された。この試験は医療概論等12科目から150問が出題(四肢択一)され、90点以上で合格となる。母校では120名が合格し、合格率は97.6%であった。免許申請をして、厚生労働省あん摩マッサージ指圧師名簿に登録されて新たなあん摩マッサージ指圧師の誕生となる。新同窓生の活躍を期待したい。

# 平成15年度 日本指圧専門学校同窓会 通常総会・懇親会

平成15年度日本指圧専門学校同窓会総会、記念講演、懇親会を開催いたします。御出席くださいますようご案内申し上げます。

日本指圧専門学校同窓会会長 青木 宏

記

- 一、と き：平成15年6月8日(日)10時
- 二、と ころ：椿山荘プラザ館 オリオン  
東京都文京区関口2-10-8 電話03-3943-1111
- 交 通：  
【バ ス】 JR目白駅改札口右手、川村学園前から都バス「椿山荘」行、または「新宿西口」行椿山荘下車  
【地 下 鉄】 有楽町線 江戸川橋下車 1a出口から徒歩10分

- 三、内 容：総会(10:00~10:50)  
活動報告、会計報告、監査報告、活動計画、予算案  
記念講演(11:00~12:00)  
講師 特別養護老人ホーム  
くすのきの郷 施設長  
柏木 洋子先生  
演題 「痴呆症出現時の状況」  
懇親会(12:10~14:30)
- 四、会 費：壹万円(当日も可)
- 五、申 込：同封の郵便為替用紙で会費を前納していただきますと受付事務の混乱が防げますので御協力をお願いいたします。

\* 同封の出欠のハガキは  
5月20日(火)必着

## 日本指圧専門学校同窓会 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日

### 決算書・予算案

### 決算内訳書

<一般会計>

	収 入 の 部		
	14年度予算	14年度決算	15年度予算案
前年度より繰越	568,079	568,079	1,055,909
入 会 金	1,920,000	1,920,000	1,920,000
年会費(運営費)	1,500,000	1,304,000	1,500,000
総会懇親会会費	1,500,000	1,215,000	1,500,000
芸能大会会費	250,000	236,750	250,000
預 金 利 息	1,000	399	500
その他収入	0	29,078	0
特別会計より	0	0	0
収 入 合 計	5,739,079	5,273,306	6,226,409
	支 出 の 部		
	14年度予算	14年度決算	15年度予算案
総 会 費	1,550,000	1,796,720	1,700,000
芸 能 大 会 費	300,000	268,361	300,000
会 報 発 行 費	1,700,000	1,125,857	1,000,000
通 信 費	200,000	149,873	200,000
印 刷 費	100,000	63,577	100,000
渉 外 費	200,000	141,000	200,000
交 通 費	300,000	220,880	300,000
慶 弔 見 舞 金	100,000	20,000	100,000
事 務 用 品 費	10,000	12,245	30,000
雑 費	20,000	23,399	20,000
名 簿 入 力 費	150,000	327,159	100,000
役 員 会 議 費	20,000	7,336	20,000
備 品 費	30,000	24,990	30,000
設 備 使 用 料	36,000	36,000	50,000
予 備 費	30,000	0	30,000
記念事業引当金繰入	0	0	800,000
支 出 合 計	4,746,000	4,217,397	4,980,000
次 年 度 繰 越	993,079	1,055,909	1,246,409

<特別会計>

科 目	収入	支出	残高
期首現金残高	6,685,144		
寄 付 金	1,020,000		
一 般 会 計 へ	0		
郵 便 手 数 料		37,520	
合 計	7,705,144	37,520	7,667,624

<一般会計>

	収 入 の 部	
	金 額	備 考
入 会 金	1,920,000	46期 15,000円×128名
年会費(運営費)	1,304,000	2,000円×652名
総会懇親会会費	1,215,000	10,000円×110名 御祝儀120,000円
芸 能 大 会 会 費	236,750	3,000円×46名 2,000円×2名 御祝儀75,000円 その他19,750円
支 出 の 部		
	金 額	備 考
総 会 費	1,796,720	(株)椿山荘1,293,800円 講演料100,000円 発送料、ハガキ代386,830円 その他16,090円
芸 能 大 会 費	268,361	茗溪会館231,311円 トロフィー代21,389円 その他15,661円
会 報 発 行 費	1,125,857	会報(23号)印刷費472,500円 発送料518,379円 その他134,978円
慶 弔 見 舞 金	20,000	指聖供養塔開眼式花代

<特別会計>

	金 額	備 考
寄 付 金	1,020,000	286名(別途会報にご芳名掲載)

<次年度繰越金内訳>

	金 額	備 考
一 般 会 計	1,055,909	現金206,127円 普通預金849,782円
特 別 会 計	7,667,624	郵便貯金

平成15年3月31日

日本指圧専門学校同窓会

会 長 青 木 宏 印  
 会 計 委 員 山 田 紀 美 子 印  
 伊 藤 美 智 子 印  
 監 査 中 村 フ ミ 子 印  
 田 澤 千 代 子 印